

『永遠の踊り』

オルダスハクリーに敬意を表する思い

本は簡単に燃やすことができるが、
偉大な思想は消え去ることはない

絵画は展示場から取り外すことができるが、
偉大な芸術は他の方法で表現できる

音楽は演奏を禁ずることができるが、
味深いハーモニーは決して消え去ることはない

礼拝所は取り壊すことができるが、
信仰はいつまでも生き続ける

芸術は火葬場の炎の中からも復活する
美は炎の力をも超越する

生命は魔法の証
個人の存在の生き死にに関わらず
生の営みはあらゆる形で踊りつづける

ミン: 生命は人間はなくても命がつづくことを悟るのは何で。。。

玲亜: 私たちは確かに進化の終了ではありません。

悟: 常に終わりがあるのでしょうか?恐らく、私たちの時間やスペースや因果の概念は再考を必要とします。

- T Newfields (和訳: 吉田典子とTeresa)

開始: 1995年 静岡市 ★・完成: 2016年 新台北市

